

長期研修(6か月) 感動の閉講式

密度の濃い研修を終えて



3月24日(金)に長期研修(6か月)の閉講式を行いました。

長期研修生代表のあいさつでは、半年間研修に取り組んだことや出会えた仲間への感謝、今後の取組への決意等が述べられました。研究の成果を勤務校だけでなく、県内の先生方にも広めていくことを願っています。

以下に長期研修(6か月)を終えての感想を一部抜粋して紹介します。

A 教諭

日々の研修の中で、多くの指導主事から助言や励ましをいただきました。指導主事からは、不安や悩みを解決に導いてくださったことは感謝の気持ちでいっぱいです。さらに、人としての心の豊かさや温かさなど、身をもって教えていただきました。また、研究に行き詰まり、悩んだとき、研修生の仲間の存在が大きな支えとなりました。6か月間、大変お世話になりました。

B 教諭

6か月の研修をとおして、専門的な知識や論文の書き方を身に付けられただけでなく、教員としての在り方を学ぶことができました。長期研修生室で苦楽を共にした仲間との時間を決して忘れません。この研修の終わりを新たなスタートと考え、今後も研鑽を積んでいきたいと思えます。本当にありがとうございました。

C 教諭

長期研修最終日、これまでの日々を振り返りながら、研修室の掃除をした。所長からの「仕事は楽しく、遊びは真剣に」の言葉をはじめ、これからの教員人生の幅を広げてくれた長研ゼミナール、研究の方向性についていただいた指導主事からのたくさんの助言、指導主事との新年会やスポーツレクリエーション等、他の内地留学先では得がたい貴重な時間となった。この機会をいただけたことに感謝したい。

D 教諭

6か月間、学校現場を離れて研修するという貴重な経験をさせていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。教育に対する考え方や自分の生き方を改めて考え直すことができました。また、同世代の仲間からも刺激を受け、さらに自分を高めていこうという意欲をもつことができました。この研修で学んだことを、子供たちや同僚の先生方に還元していきます。本当にありがとうございました。